

# せいわべーす 私の活用法

おらがわ3階に設置されているコワーキングスペース（以下、せいわべーす）の利用者さんに、利用の様子を訊かせていただきました！

## 第3回

よしかわ はやた

### 吉川 隼大さんの場合



△ お仕事 ▼

吉川さん 株式会社プレイバックの代表

取締役として、地方の中小企業の再生支援事業を行っています。私自身も清和地域にある「フォレストパーティー峰山」というキャンプ場を引き継ぎ、改修しながら運営をしています。また、技術はあるけど営業に困っている方に対して営業の伴走支援を行っています。最近、県内の工場に行つて相談を受けたり、都内に行つて商談のお手伝いをしたり…いろいろなところに行っていますね。そして、3年前に東京都から千葉県に移住したのですが、フォレストパーティー峰山の再生に取り組む過程で清和地域とつながり、地域活性化を目的とする団体「コミュニティ清和」の一員として活動するようになりました。

△ せいわべーすでこつこつ作業 ▼

吉川さん 月に2回（隔週火曜日・祝日は休

み）、午後1時～午後5時の間、空き家・空き地・事業承継に関する相談窓口（「循環窓口」）の対応をしています。この事業は、君津市清和地域市民センターがコミュニティ清和に委託し、実施している事業です。「循環窓口」は、地域に眠る空き家や後継者を必要とするお店と、それらを引き継ぎ活かしていきたい人々をつなぐ地域のハブです。“暮らしが”や“事業への想い”を丁寧に汲み取つて物件紹介だけでなく、物語を引き継ぐようなマッチングを目指しています。



△ せいわべーすで仕事をしてみてもいいよ！ ↓

吉川さん：おらがわでは、こども園の園児やSCP（放課後こども見守り隊による取組）のこどもたちの声が聞こえてくるので良いBGMになってます。学生時代を思い出してエモいですね笑。

△ 実際にせいわべーすを使ってみて！ ↓

吉川さん：インターネットを利用したり、オンライン会議をしたりすることが多いのですが、電波も良く快適に過ごしています。

△ せいわべーすでの交流 ↓

吉川さん：「循環窓口」での交流はもちろんありますが、以前、プライベートで利用していた時、第1回のインタビューに掲載されていた豊島さんとせいわべーすでお会いしました。そこでの交流がきっかけで自分の仕事にもつながりました。

△ せいわべーすで出会ってみたい人 ↓

吉川さん：地域の方とせいわべーすで出会ってみたいですね。あとは、都内の方が来ていれば、何故せいわべーすに来たのか気になります。

△ これからのせいわべーすに期待する声 ↓

吉川さん：地域の方と地域外の方が訪れるような施設になったらうれしいですね。



### あなたのお気に入りの席は??



吉川さんのお気に入りの席は、ワーキングスペース1の部屋にあるこの席。前の扉から入って奥に相談窓口を設けています。

せいわべーすの利用はこちら

